「ことばのちから」活用シート　活用事例

【八尾市立志紀小学校】

| 活用シート名 | データにもとづいて | 基になった活用シート名 | 書１３データにもとづいて |
| --- | --- | --- | --- |
| 学　年 | 小学校６年 | 教　科 | 特別活動 | 時　期 | ５・６月 |
| 活用場面 | 授業・集会 | 配当時間 | ３０分 |
| 目　標 | グラフが示していることを読み取ることができる。グラフから読み取ったことをもとに、自分の考えを書くことができる。 |
| 活用シート・工夫した点 | ●活用方法1. １年－６年のきょうだい学級での遊び交流で、どんな遊びをしたいかを１年生用・６年生用にアンケートをとる。
2. アンケートをもとにした２種類のグラフを見て、どの遊びがいいか選び、その理由をワークシートに書く。
3. どの遊びがいいか、ワークシートに記入したことをもとに意見交流を行い、その後実行委員会議で遊びを決定。
4. 実行委員より決まった遊びと選出理由を報告した後、実際にその遊びをきょうだい学級の遊び交流で行う。

年　　　組　　名前（　　　　　　　　　　　　　　）１・６ねん　こうりゅうについてのアンケート①やすみじかんのすごしかた…１つに〇をしましょう。 １．うんどうじょうであそぶ ２．きょうしつであそぶ ３．ほんをよむ ４．そのほか（　　　　　　　　　　　）②６ねんせいと　いっしょにしたい　あそびありがとうございました。１ねん　　くみ　なまえ（　　　　　　　　　　　　） |
| 成果や改善点 | ●実際にする遊びを決めるということで、興味をもって積極的に活動できた。全員が自分の考えを書くことができていた。ワークシートに記入後、意見交流を行ったので自分の意見を発表しやすくなった。●また、同じ遊びを選んだ児童同士で意見の付け加えなどができていた。●同じデータを見ても、人それぞれとらえ方が違うことに気づけた児童もいた。●目的に沿ったグラフの読み取りができていない児童がいた。グラフなどのデータを読み取り、目的に沿った意見を書く練習が不十分だと実感した。 |